

enPiT-everi 社会人リカレント教育プログラム

2020年度前期 募集要項

enPiT-everi 社会人リカレント教育プログラムについて

社会人の学び直し及びキャリアアップの支援を目的とし、社会人がIoTや人工知能、ロボット技術などの新しい情報技術を学ぶことができる実践的な教育プログラムで120時間課程（文部科学大臣認定「職業実践力育成プログラム（BP）」）と60時間課程があります。

この教育プログラムは九州・中国地域の5大学（北九州市立大学、九州工業大学、熊本大学、宮崎大学、広島市立大学）が連携して実施するものです。

本プログラムでは、講義科目はVOD（ビデオ・オン・デマンド）形式で提供され24時間視聴受講が可能です。実習（演習）科目は、北九州市立大学、九州工業大学、熊本大学、宮崎大学、広島市立大学のいずれか（もしくは複数）の大学キャンパスにおいて提供されますので、実習を実施する大学にて受講が可能です。

1 履修資格

大学、短期大学を卒業した方又は大学、短期大学を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方。

ただし、本プログラムは、情報技術に関する大学院レベルの科目を提供するため、以下に示すような情報技術に関する一定レベルの知識・経験が必要です。

- パソコンに関する基本的なスキル（主にエディタ、ソフトウェア、メール、インターネット、WEBサービスなどを活用するスキル）
- オペレーティングシステムに関するスキル（Unix/Linux コマンド、DOS コマンドのいずれかに関する多少の知識、または取り扱うスキル）
- 何らかのプログラミング経験（例えば、C、C++、JAVA、C#、Ruby、Python など高級言語、オブジェクト指向言語ひとつ以上の多少の経験）

また、ほとんどの科目でパソコンが必要です。パソコンは受講者ご自身にてご用意いただきます。

外国籍の方は、上記資格のほか本学で定める基準以上の日本語の能力を有し、2020年4月から履修期間満了までの間、本プログラムの履修生の身分に関係なく日本の在留資格があること、または在留資格を取得可能であること。なお、在留カードまたは特別永住者証明書をお持ちの方に限ります。

※本プログラムによって在留資格（留学）を得ようとする方は志願できません。

2 履修方法

本プログラムの履修方法には、産業別のコース履修、科目別履修の2つがあります。

(1) コース履修

120時間課程を履修する方法です。

2020年度前期は、産業別に次の4コースを開講します。

- スマートファクトリーBコース
- インテリジェントカーコース
- スマート農林畜産コース
- おもてなしIoT Bコース

(2) 科目別履修

興味のある科目のみを選んで個別に受講する方法です。

1科目から受講できます。

※60時間課程を履修する場合、科目別履修としてお申し込みください。

3 修了認定

履修科目の修了時間合計が120時間以上であり、下表に定める修了要件を満たす場合には、「IoTアーキテクト」、「IoTエンジニア」の修了証を授与します。

また、合計が60時間以上であり、下表に定める修了要件を満たす場合には、「準IoTアーキテクト」、「準IoTエンジニア」の修了証を授与します。

修了要件	IoTアーキテクト	IoTエンジニア	準IoTアーキテクト	準IoTエンジニア
事例講義	2科目	1科目	2科目	-
特別講義・実習				
基盤・応用講義	5科目	2科目	1科目	-
基盤・応用実習	1科目	1科目	-	-
実践的ラボ演習		1科目	-	1科目
受講時間	120時間	120時間	60時間	60時間

加えて、上記の要件を満たした修了者には、代表校である北九州市立大学の学長から学校教育法第105条の規定に基づく履修証明書を交付します。

4 募集人員

コース履修：産業別のコースごとに10名程度
科目別履修：科目ごとに若干名

5 受講料

コース履修（120時間課程）の場合は、一律148,000円（税込み）です。
科目別履修の場合（60時間課程を含む。）は、コマ数×1,850円です。
※ 例えば、4コマの科目は7,400円、8コマの科目は14,800円となります。
※ 全8コマの科目を4コマだけ受講するなど1科目未満の受講はできません。

履修許可を通知の際に、事務局より請求書を発行いたします。指定された期間内に銀行振込にて一括してお支払いください。振込手数料は申込者にてご負担ください。なお、いったん納入された受講料は返還できません。

6 出願受付

- (1) 出願期間：2020年3月15日（日）まで
- (2) 出願方法：所定のWEBフォームから必要情報をご登録いただきます。ご登録いただく情報は、次の7に記載の内容となります。

7 出願に必要となる情報

- ① 受講者の氏名、住所、連絡先、学歴、職歴等の各種プロフィール、及び受講を希望するコース、科目。
- ② 写真。サイズ不問。本人とはっきり分かる正面の角度で、最近3ヶ月以内に撮影したものの画像かPDF。
- ③ 最終学歴を証明するもの（卒業証明書、卒業証書等）の画像かPDF。
- ④ 志望動機及び受講者が持つ情報技術に関する知識・経験について。
- ⑤ 在留カードまたは特別永住者証明書の画像かPDF。（外国籍の方のみ）

お申込みいただいた方の個人情報は、enPiT-everiの運営及びご案内のためのみに使用し、これらの目的以外に利用いたしません。

8 コース履修の注意事項（コース履修の方のみ）

1コースで履修できるのは120～144時間です。
1期（半年間）に複数のコースを履修することはできません。
なお、履修希望者の多い科目については、履修をお断りする場合があります。

9 科目の選び方

本プログラムの『シラバス』（授業の概要と計画）に目を通し、次に、本プログラムの『科目日程表』で、希望する科目の授業が開講される形式、場所、日時をご確認のうえ、履修する科目を決定してください。

『シラバス』は、下記 URL から閲覧できます。

<https://www.enpit-everi.jp/syllabus/>

『科目日程表』は、下記 URL から閲覧できます。

<https://www.enpit-everi.jp/contact/>

履修を希望する科目を必ずしも履修できるとは限りません。

10 授業期間及び授業時間

(1) 授業期間

2020年4月4日（土）～2020年9月30日（水）

ただし、一部の科目では、期間後に実施するものもあります。

期間終了後に、各科目の修了判定を行い、履修状況通知書を交付します。修了できなかった科目は、「保留」と扱われ、期間終了後も半年延長して受講することができますが、受講できるのは延長する該当期間に開講している科目に限ります。

(2) VOD 講義／オンデマンド実習科目の受講時間

履修期間内は、24時間受講可能です。また、enPiT-everi 電子フォーラム（チャットワーク）で担当講師が質問等に応じます。

(3) 上記以外の実習科目の受講時間

実習科目は、原則土曜日の開講となります。

ただし、一部の科目では、土曜日以外に実施するものもあります。

各科目の授業時間については、前項に記載の『科目日程表』をご覧ください。

休講、補講については、enPiT-everi 電子フォーラム（チャットワーク）でお知らせします。

11 履修許可

原則として書類選考により履修の可否を判断しますが、受講には情報技術に関して一定レベルの知識を必要とするため、面接審査を行う場合があります。面接の可否と実施方法については、願書ご提出後に個別にご連絡します。

正式に履修許可を通知するのは、3月下旬の予定です。その際に「enPiT-everi 履修許可証」を発行します。

実習科目の履修の際には、enPiT-everi 履修許可証を携帯してください。

12 外国籍の方へ

履修資格があるかどうか判定するため、日本語の能力に関する審査を行う場合があります。

13 通学について

大学キャンパスに通学の際は、原則として公共交通機関をご利用ください。詳細は、実施大学のホームページなどをご確認のうえ、各大学の指示に従ってください。

14 その他

大学キャンパスで実習を受ける期間において、感染症（インフルエンザ、麻疹、結核等）の恐れがある場合は、直ちに医療機関で受診するとともに、必ず事前（授業が始まる前）に実施大学の担当係までご連絡ください。

問い合わせ先

北九州市立大学（代表校） enPiT-everi 事業推進室

〒808-0135

北九州市若松区ひびきの1-1

TEL 093-695-3832

E-MAIL info@enpit-everi.jp